

科目名	心理学的支援法		担当教員	野村 香代	
単位	1単位	講義区分		ナンバリング	ED2SPS314
期待される学修成果	子ども理解 態度				
アクティブラーニングの要素	グループワーク				
実務経験	臨床心理士、公認心理師				
実務経験を生かした授業内容	医療機関で実施してきた心理療法の経験をもとに、実施の際の注意点や起こりうる問題に関する説明を加える。				
到達目標及びテーマ	心理臨床活動の基礎となるさまざまな理論、及び心理療法に関する必要な基礎知識を習得することができる。				
授業の概要	さまざまな心理療法に関する理論を学んだうえで、体験を通して心理療法の技法を身につけていく。ペアワーク等、実際に対話していくことで理解を深めていく。				

授業計画	
第1回	イントロダクション・心理学的支援とは
第2回	治療構造と導入
第3回	中断と終結
第4回	精神分析
第5回	クライアント中心療法
第6回	認知行動療法
第7回	遊戯療法・箱庭療法
第8回	講義のまとめと最終レポート

事前学修	2時間	教科書の該当領域を熟読し、概略を頭に入れておくこと。
事後学修	2時間	講義内容を振り返り、実際に心理療法がおこなえるように、基礎知識を整理すること
フィードバックの方法	①小テストを実施し、知識の習得度を把握できるようにする。 ②振り返りシートは、UNIPAを通してコメントし、質問事項に関しては講義で解説を加える。	

成績評価方法	割合 (%)	評価基準等
上記以外の試験・平常点評価	100%	①振り返りレポート(20%)、②小テスト(20%) ③授業内課題への取り組み(10%) ④最終テスト(50%)
定期試験	0%	実施しない
補足事項	本講義は全8回、1単位である。講義は前期後半(第9回～第16回)に行う。	

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
心理学的支援法(公認心理師スタンダードテキストシリーズ)	下山晴彦(監修, 編集), 佐藤隆夫(監修), 本郷一夫(監修), 森田慎一郎(編集)	ミネルヴァ書房	4623086259	ISBN-13: 978-4623086252
参考資料				